

第12音楽隊関川村で初めての演奏会 2町村で聴衆者を魅了！



新潟地本（本部長 1陸佐 大倉正義）は、11月30日（土）聖籠町が主催する「聖籠町ふれあいコンサート 陸上自衛隊第12音楽隊演奏会」及び12月1日（日）関川村自衛隊協力会が主催する「陸上自衛隊第12音楽隊演奏会 in 関川村」を支援しました。会場となった聖籠町文化会館及び関川村村民会館には、2日間で約1300名の大勢の方が来場されました。

コンサートはいずれも2部で構成され、1部は第12音楽隊歌とも言える「イーグルアンドソード」から始まり「パプリカ」、「アラジンメドレー」など魅惑的な曲目で構成されていました。特に「パプリカ」では来場者から飛び入りダンサーを募り、ステージで踊る可愛らしい子供達の姿に会場は笑顔で溢れていました。その後、「アラジンメドレー」の「ホール・ニュー・ワールド」が演奏されると会場は感動的なムードに包まれ、大きな拍手の中で1部が終了しました。



2部では聖籠町・関川村の各中学校吹奏楽部と音楽隊のコラボ演奏が行われました。初めてとなった関川村の演奏会では、中学生が音楽隊にも負けないサックスのソロ演奏を披露するなど、会場は大いに盛り上がりました。



そして、アンコールの「故郷」では来場者と音楽隊が一緒に歌い、第12音楽隊の魅力を存分に伝え、拍手喝采の中、全ての演奏が終了しました。聖籠町、そして初めて行われた関川村の演奏会は大成功にて終了しました。

陸上自衛隊 第12音楽隊演奏会 in 関川村

主催：関川村自衛隊協力会 共催：関川村 後援：関川村教育委員会 協力：自衛隊新潟地方協力本部



なお、新潟地本は会場入口付近に広報ブースを設置して自衛隊音楽祭りのDVDの放映、パンフレットの配布等を行いました。また、コンサートの休憩時間を利用し、新発田地域事務所長から自衛隊の魅力、任務等を説明するなど、自衛隊を積極的にPRしました。



新潟地本は、これからも各団体と連携を図り、市町村民に喜んでもらえる演奏会を計画し、音楽を通じて自衛隊の魅力を発信していきます。